

大岡信氏を偲んで

4月5日午前10時27分、郷里の静岡県三島市の三島総合病院で、大岡信氏は眠るように亡くなられた。86歳でした。

大岡信氏は、1931年(昭和6年)静岡県三島市で生まれた。東京大学国文科を卒業後、読売新聞社の記者を経て明大教授・東京芸大教授を歴任された。1994年(平成6)芸術院恩賜賞。1997年文化功労者、2003年文化勲章受章。2004年6月、フランスのレジオン・ドヌール勲章オフィシエ章を受章されている。

1971年(昭和46年)から2003年(平成15年)まで、30年以上にわたって調布市の深大寺の近くに住んでいた。「父大岡信は、調布に住んで、緑深い深大寺の土地がとても好きでございました。散歩の途中、親しい植木屋さんに声をかけたり、かけられたりのやり取りも楽しんでいましたね。」と、長男の芥川賞作家大岡玲(あきら)氏が父との思い出を語ってくださった。

調布市との縁も深く、1989年第17回図書館まつりで講演、1993年の第21回図書館まつりで俵万智氏と文芸対談、2004年の樟まつりでは、前年に文化勲章を受章されたので、文化勲章受賞記念「言葉を紡ぐ」と題して文芸講演会と3回に亘って講演会を開催していただいている。1973年(昭和48年)に発足した読書推進のための生涯学習団体『調布ブッククラブ(現アカデミー愛とぴあ)』の顧問となり、調布市民の読書活動にご尽力された。現在、中央図書館4階では、7月23日(日)まで、大岡信氏について展示がされている。

2009年(平成21年)に開館した、静岡県三島市にある「大岡信ことば館」でも、「大岡信追悼特別展」を9月～11月に開催する予定。是非ご覧いただきたい。
(編集部)

応援しよう！スポーツ in 調布

FC東京 J1リーグ順位表 勝点 21 順位 6位 (5/28 現在)

2017年 J1 リーグホーム・ホームでの試合予定

6月18日(日) 18:00 VS 横浜F・マリノス @味の素スタジアム

第97回天皇杯全日本サッカー選手権大会

6月21日(水) 19:00 VS AC長野パルセイロ @味の素スタジアム

LIXIL DEERS (リクシル ティアーズ) : 調布の7人制チーム

2017年度 パールボール 準決勝

6月4日(日) 14:00 vs オールビッグシーガルズ @富士通スタジアム川崎

■DEERS ファンフェスタ 2017 7月2日(日) 10時! @鹿島柴崎グラウンド

東京サンレーヴス: バスケットチーム B3リーグホーム シーズン終了



調布警察署からのお知らせ

調布警察署管内 特殊詐欺被害激増

- ・子や孫を騙って「かばんを失くした」
- ・デパート、電気店を名乗って



「あなたのカードが犯罪に使われています」

- ・市役所を名乗って

「還付金があります。ATMに向かって下さい」

これらの言葉はすべて詐欺です。

不審な電話があれば 110 番通報を

〈問合せ先〉 調布警察署 042-488-0110

調布消防署からのお知らせ

危険物安全週間 6月4日(日)～10日(土)まで

平成29年度東京消防庁危険物安全標語

「危険物 ルールを守って 安全に」

作者 山口恭史(やすし)さん 新宿区在学

☆危険物を知ろう

ガソリンや灯油、防水スプレー、アロマオイル、

濃度の高いお酒、接着剤、マニキュア、除光液など。

安全な生活維持のため適切な取り扱いを心掛けましょう

〈問合せ先〉 調布消防署予防課 042-486-0119



【調布市郷土博物館・雑記帳】縄文人のおしゃれに思いをさせて

～縄文の杜プロジェクト「千色工房」～

調布駅から南東方向に歩いて15分ほどの多摩川へ下る手前の高台に、今から2500年ほど前の縄文時代晩期の稀有な遺跡である国史跡下布田遺跡があります。現在は、発見された貴重な遺構が地下に保存されていますので、見た目は雑木林と広大な雑草地という状態です。将来的に史跡公園として開園するために、平成29年度以降、整備に向けた保存活用計画策定委員会が稼働しますので、これから将来のスケッチが描かれていきます。それまでこの場所＝下布田遺跡のことを多くの人に知ってもらおうと、縄文の杜プロジェクトという市民協働の活動を始めました。荒れ放題に見える雑木林を観察して、そこに繁茂する植物を利用して楽しむことを目的とした「千色工房」という染物教室です。現在の下布田遺跡の植生は縄文時代のものではありませんが、豊かな自然を利用し、多彩な文化を営んでいた縄文の人たちに思いをさせてもらえると思います。縄文時代というと、毛皮をまとって狩猟・採集生活を営んでいるイメージが強く、現代の感覚からは遠く離れていると思っている方も多いことでしょう。しかしカラムシなど植物の繊維で布を編み、もしかしたらそれに色を染めておしゃれを楽しんでいたと想像すると親近感がわいてきます。ちなみに下布田遺跡の所在地は布田(古くは布多)、その崖下に広がる沖積地は染地という地名になっていて、万葉集の布さらしの歌の舞台でもあります。

(調布市郷土博物館 生田)



～FC東京応援記～

5月のFC東京はリーグ戦では1勝1敗2分け。勝点21で6位。首位の柏レイソルとは6差になった。上位進出の可能性が高かった5月。それだけに残念な結果だ。柏レイソル戦では相手のプレスに押し込まれ、前にボールが運べず、スコアこそ1-2だが完敗の印象。続く神戸戦は永井の技ありループシュートで先制。前半は攻撃陣の距離感もよかったが、後半に相手右サイド深くから崩され引き分け。甲府戦も高萩の移籍後初ゴールで先制するも、バツクパスのミスから失点。ホームで引き分に終わった。ここ数試合、前を向いた攻撃、推進力が足りない。ボールを下げるシーンが多く、ゴールが遠いと感じたのは私だけではないだろう。

YBCルヴァンカップは5月3連勝できたが31日のグループステージ最終節でグループ最下位の清水に逆転で敗れ、プレーオフステージに回る事になった。引分でも準々決勝に進めたのに又も勝ちきれなかった……



6月の反攻を期待する！熱き戦いを見せてくれ！

(日比生信義)

「六月の雨」 中原中也

「またひとしきり 午前の雨が／菖蒲(しやうぶ)のいろの みどりいろ／(まなこ)うるめる 面長き女(ひと)／たちあらはれて 消えてゆく」という書き出しで始まる「六月の雨」は、作者が死去した翌年に刊行された『在りし日の歌』に収録された詩である。その詩人の名は中原中也。この中原中也という名前とその詩を、今の人はどれだけ知っているだろうか？ 私がその名前を知ったのは、学生時代、「田舎詩人」とあだ名されていた友からであった。彼からは中原中也の他に、同じ夭折の詩人立原道造の名も聞いていた。

「汚れつちまつた悲しみに／今日も小雪の降りかかる／汚れつちまつた悲しみに／今日も風さえ吹きすぎる」。この中也の詩でよく知られている「汚れつちまつた悲しみに」とは何を意味するのか、それは当時も今も分からないが、このように中也の詩は、やさしい言葉と七五調の音数律で、虚無と倦怠感にみちた抒情的なものである。

一九〇七年、山口県に生まれた中也は、東京外国語学校を修了しやがてフランス象徴詩に傾倒、ランボー、ベルレーヌなどの影響を受ける。また小林秀雄、富永太郎、大岡昇平、河上徹太郎など後の日本の文壇に欠かせない仏文系の詩人、作家たちとの交流があり、女優長谷川泰子をめぐってはその小林秀雄との確執もあった。三〇年代には詩壇に認められるが、やがて長男の死により精神を病み、

一九三七年に三〇歳で病没した。

黒い帽子をかぶり少年のような顔立ちの「日本のランボー」、その奔放な青春と詩はなぜか今も忘れ難い。(杉浦俊之)



初心者将棋講座で中村修九段と対局

調布市文化協会主催の「初心者のための将棋講座」(運営:調布市将棋連盟)が、5月27日(土)午前10時から文化会館たづくり10階の1001学習室で開かれた。この日は市内在住で日本将棋連盟棋士会会長の中村修九段の実技指導があり、初めて参加した。中学生棋士、藤井聡太四段の活躍や人口知能(AI)ポナンザと佐藤天彦名人の対戦など話題の多い将棋界だが、棋士と指す機会は滅多にない。1週間前から将棋本を読み、実戦への勝負勘を養った。

約25名が参加して、将棋連盟役員の挨拶の後、対局は中村九段が12人を相手とする多面指し。まず、盤上に歩のない将棋(通称・青空将棋)から始まり、中村九段の2枚落ち(飛車角なし)4枚落ち(飛車角香車なし)など多彩に渡った。初体験だから緊張して指したが、飛車の打ち方などは、「これは間違いです」と、具体的な指導に感服。「11月に市民将棋大会があり、中村九段を招きます」(元木勇会長)。秋にもう一度対局したい。(大泉洋一)



サークル紹介 “調布ハーモニカクラブ”

ハーモニカは誰でも知っている、そして幼少時に一度は触れたことのある楽器。しかし意外とその機能や種類が知られていません。チョット紹介します。金属リードを持つリード楽器です。リードが2枚有るものを複音ハーモニカ、1枚のものを単音ハーモニカと言います。ピアノの白鍵にあたるものと黒鍵にあたるものと2本を使うものと、1本でレバーを使って白鍵黒鍵を切り替えるものとあります。和音を出すコードハーモニカ、ベースにあたるバスハーモニカと言うものもあります。これらを使って3部合奏、4部合奏等アンサンブルを楽しむことができます。当ハーモニカクラブは、独奏はもちろん4部のアンサンブルを楽しむクラブです。設立から17年になり、会員10名を擁し年2回開かれる発表会に出たり年4回程度老人ホーム等への慰問演奏をしています。

興味を持った方いつでも入会歓迎、お電話下さい。

練習日;第2第4金曜日(新井先生指導)

第3金曜自由練習

練習時間:いずれも1時から4時まで

練習場所:第2第4金曜日(たづくり練習室)

第3金曜日は緑ヶ丘地域福祉センター

代表者:前川正男

連絡先:TEL042-377-4857(前川) または

TEL042-488-2438(阿部)

(阿部)

深大寺の国宝「白鳳仏」の奉迎式

市内の古刹・深大寺で5月21日(日)、国宝に指定された「銅造釈迦如来倚像」(白鳳仏)の奉迎式が開かれた。式は午後3時に始まり、本坊前の坂上から天平時代の装束をまとった僧侶や檀家総代 稚児らのお練行列が参道を進み「お身代わり」(白鳳仏のレプリカ)を本堂前に運んだ。3時半過ぎから本堂前庭で仏教儀式用の声明や読経などの法要が厳かに行われ、境内を埋め尽くした市民、観光客が国宝指定を慶賀するこの法要を見守った。文化庁文化財部長の祝辞が披露された後で、天台宗務総長や長友貴樹調布市長、奈良興福寺国宝館館長などの祝辞が続いた。最後に深大寺第八十八世の張堂完俊住職が「4か月ぶりに白鳳仏が、国宝となって戻ってきました。このような法要はもう2度とないでしょう。今後は、この白鳳仏の仏殿を建立したい」と挨拶した。7世紀に畿内で造られたとみられ、都内の寺院所有の仏像では初めての国宝。来年3月末まで釈迦堂で特別拝観できる。

神代植物公園6月の行事

花菖蒲が咲き始めました!!

水生植物園に行ってみてください

◆講習会

●庭作りに『ぎぼうし』を活かす

- ・講師:山本紀久(愛植物設計事務所会長)
- ・日時:6月17日(土) 13:30~15:30(13:00受付開始)
- ・会場:植物会館2階集合室
- ・定員:先着40名
- ・費用:無料(入園料別途)

●ペゴニア挿し木教室

- ・日時:7月9日(日)13:30分から約1時間半程度
- ・会場:植物会館2階集合室(13:15から受付)
- ・定員:20名
- ・申込受付:6月9日(金)開始・電話にて先着順(9時から5時まで(休園日を除く))

■問い合わせ先:神代植物公園 ☎042-483-2300



植物多様性センターからのお知らせ

◆情報館エントランス展

木のおもちゃで遊ぼう

カスタンネットや木琴など手作りのおもちゃを展示しています。誰でも楽しめます。手触りや音などが木の種類によって違うことを確かめて見よう。

■問い合わせ先:植物多様性センター ☎042-485-1210

~こんなご協力をいただいています~

機材等:(株)アークシステム、アツデン(株)、(株)ソニー サーバー:電気通信大学 撮影協力:(株)パルコ調布店
イラスト:松浦素子 墨絵:高橋弘子(敬称略) その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます!

2017年6月 番組表

<調布市民放送局の番組を見ることができます>



◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」

調布 C A T C H J:com 111chにて1日2回放送

月	火	水	木	金	土	日
8:55 17:55						

テレビ番組

1日	<p>①平成29年度東京消防庁第八消防方面・調布市合同総合水防訓練 調布市内で道路の冠水、家屋の浸水が発生、そして多摩川堤防にも越水危険が発生したという想定の下、訓練が行われました。消防団・一般市民の防災訓練に加え、今回はヘリコプターによる人命救助も行われました。迫力ある映像をお楽しみください。</p> <p>②第31回わんぱく相撲調布場所 調布市立調和小学校で開催されました。のぼり旗で飾られた校庭には、2つの土俵が作られ、小学1年生から6年生の男女265名が参戦しました。 はっけよい、のこったのこった、まわしもりりしく、一番一番が真剣勝負！ 家族や友達の大きな声援の中、ちびっこ力士の熱い戦いが次々と繰り広げられました。</p>	
15日		
16日	<p>① 深大寺の国宝「白鳳仏」の奉迎式 国宝指定された釈迦如来倚像が深大寺に帰山し、これをたたえて奉迎式が行われました。天平服に彩られたお練り行列や、荘厳な慶讃大法要の様相を伝えます。</p>	
30日	<p>② 第3回調布市民放送局交流会 調布市民放送局の番組に出演いただいたゲストの方々、ご協力をいただいている公的機関の方々、そして私たちを含む地域メディアの方々との交流会を開催しました。ここから、新たな繋がりが生まれております。その様子をお届けします。</p>	

ラジオ

<p>「調布わくわくステーション」(第2週の金曜日、21時30分～45分) 調布 FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！</p>	
6月9日(金)のゲスト:新藤昌子(しんどうまさこ)さん 先日たづくりで行われた、東京2020年オリンピック・パラリンピックのフラッグツアード「オリンピック賛歌」を歌われた調布在住のソプラノ歌手です。	<p>【新藤昌子さん収録風景】</p>
7月14日(金)のゲスト:大槻昌美(おおつきまさみ)さん 「潜在的な可能性を秘めた地域の女性たちが身近な地域の中で多様な働き方を実現するための事業」をしている非営利型株式会社 Polaris の代表です。	

HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。
 調布市民放送局で検索 <https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック)
<http://chofu-catch.or.jp/> (公式HP) <http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブ)

調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

- ◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆喫茶サンマロー◆ジェイコムショップ
- ◆調布エフエム◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆調布市郷土博物館◆喫茶店 いの
- ◆中村歯科◆東日本電気電話保守センター◆電気通信大学◆みんなの広場◆山口酒店◆深大寺そばごちそう門前
- ◆布多天神社◆クッキングハウス◆せんがわ劇場◆デンマーク INN 深大寺◆デンマーク INN 調布◆山田病院◆新鮮屋
- ◆調布市総合体育館◆セブンイレブン調布染地2丁目店◆多摩信用金庫調布北口支店◆ちょこカフェ◆co-ba chofu
- ◆神代植物公園◆神代植物公園植物多様性センター◆ローソン調布布田五丁目店◆麺飯坊無双◆調布白菊幼稚園
- ◆男女共同参画推進課◆教育会館◆野村証券調布支店◆だるチャンプロデュース◆調布市青少年ステーション CAPS
- ◆深大寺門前そば本舗◆居酒屋なみはな◆モダンジャパニーズ スタボン◆南蛮屋

●メール catch@chofu-catch.sakura.ne.jp ●☎070-5576-1429 (事務所)〒182-0035 調布市上石原 1-48-14
 ●郵便〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター 気付
 [編集・発行] NPO 法人調布市民放送局